

# 磐城時報

外科一般 レントゲン科  
内臓外科 泌尿器科  
**北川外科**  
平町新川町二七 (諸橋醫院跡)  
醫學博士 北川芳夫  
支那師 小林良次

## 鯨岡、葛内、四波は

### 平町に合併希望

#### 平窪村と分離を覚悟

平町の市制施行に合併の協四ツ波三大字の有志者の如く、議中である平窪村が一部の十三名の出席で鯨岡及反對側が三百余町歩の村有及び葛内は同村から分離し林の處分問題を論材として平町に合併したい意向同志の狩集めに奔走の傍ら、葛内に反對側の策動各所に最寄會を催すなどに乘ぜられて陳情書に調印必死となつてゐるが、右村したるものを有する四ツ波有林の處理には方法によつて部落の一部には今後後悔を以て大した支障なきを漸く村唱ひ、今後は心境の變化を民に悟られ去る六日午後同以て合併の歩を固むべく申村大字鯨岡の鏡泉旅館に開合せて散會した。

## 役場書記と藝妓

### 平の花街で情死

#### 男は絶命、女は重態

八日午後八時頃平町新田町地内で男女が苦悶してゐるのを通行人が発見、安齋醫師を招いて手當したが男は絶命した、女は一命を取止める模様である。平窪で検視の結果、男は江名町中の作長五郎二男、女は江名町中の女は平町田町藝妓屋福清板橋佐吉方抱藝妓内郷村白水生れ勝丸事續橋ミヨ子(心)と判明した。

## 穀物検査所の検査總數

縣穀物検査所に於ける昨年四月から十二月に至る検査の總數は四萬五千九百九十九俵及び勿來の兩出張所を除く平支所の取扱ひ高は總數一八五六三俵、此の等級内譯二等八、三等二、四等四、四等四八一七、等外一、二、六二一俵に達し本年一月に入つて早稲検査高に上り

平支所	三三三九八俵
四倉	二二〇七三俵
計	六一四七三俵

## 平驛の大失態

### 驛長室の不審切が因

#### 出札係恐縮がる

九日朝の平驛は入營兵で大しますと出札係は恐縮が混雑を極め見送り人一千余つてゐるが、被害者は驛長名に達したが、驛構内に備置の不親切に未だに憤慨を以てゐる。

## 會議室新築

### 保線區で

出札係の出入場券自動出機が故障のため所定の五錢銀貨を入れても入場券が出ず、金を入れた方平保線區では此程工費五千圓で會議室を建設した。二坪の最新式のものである。

## 蒟蒻栽培講習會

八日午後八時頃平町新田町地内で男女が苦悶してゐるのを通行人が発見、安齋醫師を招いて手當したが男は絶命した、女は一命を取止める模様である。平窪で検視の結果、男は江名町中の作長五郎二男、女は江名町中の女は平町田町藝妓屋福清板橋佐吉方抱藝妓内郷村白水生れ勝丸事續橋ミヨ子(心)と判明した。

腸胃科 専門  
花柳病科 性病科  
泌尿器科 皮膚科  
肛門病科 性病科  
院醫科 性胃村  
(番七〇一電) 町南町平

石城中小商工互融會  
事務所 福島縣平町播磨小路一番地  
小名濱方部 湯本方部  
小名濱町古港 湯本町天王崎  
菊田方部 相双支部

## 親交アパートの男女

### 余罪漸やく發覺

十二月十日頃横濱市中區白味香機關區長、田村檢車所妙町廣吉二女江夏ツネ子(主)主任は来る二十日水戸で開き平町三丁目親交アパールの水戸、宇都宮聯合運送協同會に出席する。

## トランプに

### 轢かれた少年

平町材木町トランプ營業中野豊美方運轉手野正雄(三)は八日午後四時半頃トランプを運轉中平町地内を疾走中誤つて自轉車で通行してゐた同町堂の前鐵工業吉田伴吉氏方雇人本田深美(二〇)少年を轢き倒し全治二週間の傷を負はせたと電柱を折り平窪に檢舉された。

## 石城郡の

### 傳賃馬

山崎平驛長、廣任保線區長一年中の傳賃馬は三坂二、平鐵道代表運輸協議に出席

## 平鐵道代表

### 運輸協議に出席

#### 山崎平驛長、廣任保線區長

石城郡の入營兵は大部分八日、九日の兩日出發したが、青沼平町長は石城郡町村長を代表して左の如き送辭を入營兵全部に送つた。

## 青沼支會長の送辭

石城郡の入營兵は大部分八日、九日の兩日出發したが、青沼平町長は石城郡町村長を代表して左の如き送辭を入營兵全部に送つた。

平町田町 (電話五二三番)  
**高久病院**  
醫學士 高久忠  
新瀉醫學士 赤羽清  
藥劑士 佐竹菊雄  
外科花柳病科

## 市太郎ヤイ

### 東京市本郷區西須賀町一五

東京市本郷區西須賀町一五静修館内會藏二男林市太郎(二五)は舊臘二十二日午後二時頃家出したが郡内に入つたらしいから九日親戚から平窪に搜索方を願ひ出た。

## 阿彌陀堂への

### 擴張道路完成

豫て内郷村白水の上山炭礦が坑口を下した記念事業として國寶阿彌陀堂の縣道擴張道路工事も此程終了したが見逃へる程の道路に完成された。

## 主家の金

### 百二十圓積領

平町播磨小路杉本正義(五)は昨年八月から十二月迄の間主家の金百二十七圓を横領した事發覺平窪に舉げられた。

## 未會有の時

### 諸士入營後は

諸士入營後は嚴格なる軍規の下に徹底せる教育を施す軍隊生活なるを以て居常一般社會と其趣を異にし其勞苦も亦大なるものあるべきを信ず然りと雖も軍隊教育の淵源は即ち勸諭にして踐む所天地の公道、行ふ所人倫の常經なり諸士夫れ意を安んじて可なり。諸士が軍隊に入りて得たる體験は平時に處して必須の修養たるべく一朝事あれば即ち國家の至寶として優遇せられ諸士夫れ自重自愛せよ。今や皇國は内外共に

## 福島縣町村長會

### 昭和三十二年十一月

昭和三十二年十一月福島縣町村長會石城支會會長 從五位勳五等青沼録太郎

# 警城時報

**北川外科**  
 平町新川町二七 (諸橋醫院跡)  
 醫學博士 北川芳夫  
 技師 小林良次  
 電話 四六四番

**佐藤鐵工所**  
 平町月見町  
 電話 三六二番

**魚清食堂**  
 平三警署裏通り  
 電話 六三三

### 魚清自慢のなべ料理

鯛 ちりなべ	五十銭	かきなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭
鯛 ちりなべ	三十銭	煮込みなべ	三十銭

改修と要する道路

**大宮部長**  
 茂雄(二八)は九年十一月  
 以来二十回を費し平町二

**村松 性胃腸科**  
 胃腸病科  
 花柳病科  
 泌尿器病科  
 皮膚病科  
 肛門病科

**魚召すから**  
 ヒマール凍魚  
 鯛 マナ鱈 ワカサギ  
 エビ 甘鯛 帆立貝  
 白魚 カナ頭 うに貝  
 日本産手特約品  
 卸 平製氷會社  
 印 魚肉屋

**折詰屋**  
 お惣菜用さつま揚・吉原揚  
 平町一丁目  
 電話一四一四番

虚禮廢止の申合せ

**石城中小商工互融會**  
 事務所 福島縣平町掛堤小路一番地

**昭和タクシー**  
 平 驛 前  
 電話 三四三番

**齒科一般**  
 平町田町(安濟醫院向)  
**齋藤醫院**  
 東京齒科 齋藤賢三  
 醫學士 齋藤賢三

**北海屋製菓部**  
 平町二丁目  
 電話三八八

昭和タクシー

**網染工場**

**安齋醫院**  
 平町田町  
 電話 四七五

**産婦人科**  
 平町田町  
**安齋醫院**  
 電話 四七五

**もち餅**  
 進物用各種  
 本品ハ消化吸収難ルヨク病人、産婦、老人、  
 幼児ニ好適ナル食物タルハ勿論ビクニツク、  
 運動、旅行等ニテ疲勞ノ際之ヲ食スレバ勿チ  
 ニ元氣回復スル事妙ナリ。  
 平町二丁目  
 電話三八八